



社協だより

かけはし

発行

社会福祉法人
四日市市社会福祉協議会

四日市市諏訪町2番2号
電話 059-354-8265
ファクス 059-354-6486

E-mail
yonsyakyo@mth.biglobe.ne.jp

平成19年12月20日発行

第94号



第三十九回 平成19年度 四日市市社会福祉大会開催



講師の堀尾正明さん

去る11月8日(木)四日市市文化会館第2ホールで、四日市市社会福祉大会が開催されました。第一部では、福祉功労者の顕彰を行い、高齢者、障害者、児童青少年をはじめとする地域住民の福祉向上への取り組みや社会福祉施設・福祉団体での活躍、またボランティア活動や共同募金運動などに尽力いたいた個人及び団体など37組の方々が表彰を受けられました。

第二部ではNHKアナウンサーの堀尾正明さんを講師に迎え、「あなたが主役でまちが輝くご近所の底力のヒミツ」をテーマに「講演いただきました。

当日は約650名の社会福祉関係者などが参加され「皆さんの表彰を見て、民生委員児童委員の仕事をますます頑張りたい気持ちになりました」「様々な場面で、ご近所の底力の大切さを感じました。出来ることから行動していく」と思いました」「講演は、今後の活動に大変参考になりました」「毎年参加していますが、いつも楽しみにしています」などの声をいただきました。みなさまの声を今後の事業に活かしていきたいと思います。

第94号の おもな内容

- 市社協が管理運営する障害者施設の取り組み、難聴者・中途失聴者教室の案内、ご存知ですか? 「ピアソポーター」(相談ボランティア)活動……………P2、3
- 地域の福祉活動紹介コーナー<62>、『よっかいち福祉の店』即売会のお礼 など…P4

ホームページを開設しています。 http://www1.biz.biglobe.ne.jp/~y_syakyo/

大切にしています 地域とのつながり 地域での暮らし

市社協が運営する障害者施設は地域の方々とのつながりを大切に、地域での「障害者福祉の拠点」として活動しています。今回は各施設で取り組んでいます。この地域での暮らしの支援、地域との関わりについて紹介します。

四日市市障害者福祉センター

～講座を通じて地域での暮らしを支援～

「失語症」という言葉を聞いたことがありますか？9月22日(土)に総合会館8階視聴覚室で「失語症理解」の講座を開催しました。失語症は脳の言語中枢が傷ついてことで生じます。単に話せなくなると思われがちですが、聞く・読む・書く・計算の能力が障害されます。その障害の程度は脳の損傷部位や範囲によって違います。ですから、「人ひとり症状が違い、障害が理解されにくい」といった特徴があります。また、失語症は、芸能人の名前が出てこないなどの一般的な物忘れではありません。例えば物の名前など日常使用する「箸」や「ご飯」という言葉が出ないことが頻繁にあります。自分の意見ははっきりあるのにそれを伝えるのが難しく、言い間違いや聞き間違いが多くなります。そのため「ミニユニケーションが上手くとれず、会話の機会が少なくなり、孤立しがちで、情報も届きにくくなります。当田は四日市茶道連盟から「松尾流」の先生方にボランティアで参加いたきました。また、お茶請けは「栗きんとん」で、四郷栗の木林を守る会に協力いただいた栗で利用者と一緒にでお世話をしています。

地域での「ミニユニケーションの環境を整える」とはまさに地域生活における共通の財産となります。障害者福祉センターでは、今後も各種事業を通じて、地域住民の障害者理解を進め、地域で活動することをめざします。この運動会は、地域での日常生活における共通の財産となります。



所在地：諏訪町2-2(総合会館2階) 電話：354-8275 ファクス：354-8426

今年も四郷社協の協力を得て、11月10日(土)に西日野町の四日市市障害者体育センターで「ミニ運動会」を行いました。四郷社協の方々39名を迎える利用者と混合で紅白に分かれ、大玉運び、「二人三脚」、バランス競走など9種目の競技を盛大に行い、交流を深めることができました。この交流会は10年以上の歴史があり、共栄作業所が地域の方々と一緒に歩んできました。これからも行事やボランティアの方々との交流を通じて地域との連携を大切に、地域の障害者福祉の拠点として活動したいと思います。



所在地：西日野町4070-1 電話：322-1783 ファクス：322-1738

知的障害者通所授産施設 共栄作業所

～ミニ運動会で四郷社協と交流～

今年も四郷社協の協力を得て、11月10日(土)に西日野町の四日市市障害者体育センターで「ミニ運動会」を行いました。四郷社協の方々39名を迎える利用者と混合で紅白に分かれ、大玉運び、「二人三脚」、バランス競走など9種目の競技を盛大に行い、交流を深めることができました。この交流会は10年以上の歴史があり、共栄作業所が地域の方々と一緒に歩んできました。これからも行事やボランティアの方々との交流を通じて地域との連携を大切に、地域の障害者福祉の拠点として活動したいと思います。



所在地：西日野町4070-1 電話：322-1783 ファクス：322-1738

障害者自立支援施設 たんぽぽ

～「お茶会」で地域交流・啓発～

たんぽぽでは、地域の皆さんとのご理解、協力により「アルミ缶回収」に取り組んでいます。今では、日々の活動で欠かせないものとなっていきます。

今回紹介する「お茶会」は、日頃から、缶回



収めになっている地域の皆さんへの感謝の気持ちと、もっとたんぽぽを知っていたいという想いで、10月23日(火)に開催しました。当田は四日市茶道連盟から「松尾流」の先生方にボランティアで参加いたきました。また、お茶請けは「栗きんとん」で、四郷栗の木林を守る会に協力いただいた栗で利用者と一緒に活動を見ていたときました。利用者は少し緊張しながらも、着物を着て館内を案内するなど、いつもとは違った表情を見せてくれました。

館内での活動を初めて見られた方も多く、障害者福祉に興味を持っていたとき、さらに地域のグループホームや老人会から交流していきました。今後もより地域に根付いた「たんぽぽ」になりました。今後もより地域に根付いた「たんぽぽ」になりました。

身体障害者通所授産施設 あさけワーカー

～「クリーンアップ八郷」に参加して～

あさけワーカーでは、平成10年から地域のリサイクル活動の環としてアルミ缶回収を行っています。地域社会の一員として、自分たちでできることで社会貢献したいという想いで、地元のボランティア、各町自治会、八郷小学校児童など多くの方々が協力いただきながら活動しています。今年度は施設の運営方針を「地域住民とともに地域社会の自発的活動の環としてアルミ缶回収を行っている」とし、地域の様々な行事に参加させていただいている。11月18日(日)に行われた、八郷地区連合自治会主催の「クリーンアップ八郷」の名町の住民が参加して道路および道路周辺のゴミを拾い、自分たちの町を自分たちの手でキレイにするへの参加もその一環で、地域への感謝と恩返しの気持ちは、幸い天候にも恵まれ千代田町の皆さんと一緒に、「まちがキレイになると気持ちいいね」と会話しながら、たくさんの方々と一緒に活動していました。今後も地域の方々との交流を大切に思っています。



所在地：千代田町485-4 電話：364-8780 ファクス：364-8829

難聴者・中途失聴者教室

難聴・中途失聴の方は、補聴器や人工内耳を装着したり、赤外線補聴システム、磁気誘導ループなど補聴装置を使用したり、要約筆記を依頼するなどして、「ミニユニークーション方法」として「手話」があります。今日は難聴・中途失聴の方を対象に全12回の講座を行います。

●対象者 手話を会話の手段として積極的に用いたいと考えている、難聴・中途失聴の18歳以上の方で、全12回の講座に出られる方。障害者手帳の有無は問いません。

●日 時	平成20年2月21日、28日
3月6日、13日、20日	4月10日、17日、24日
5月8日、15日、22日、29日	※全12回、全て木曜日、午後2時～4時
3月6日、13日、27日	5月8日、15日、22日、29日
4月10日、17日、24日	※全12回、全て木曜日、午後2時～4時

●申込 平成20年1月31日(木)までに電話、ファックス、Eメールで氏名・連絡先を記入してください。

●場所 四日市市総合会館3階 社会適応訓練室

●参加費 無料

●定員 20名(応募者多数の場合は抽選)
●その他 赤外線補聴システム、磁気誘導ループ設置。講座の内容によって要約筆記あり。

●問い合わせ／申込先 市社協四日市市障害者福祉センター
電話 059-3354-8275
ファックス 059-3354-8426
Eメール y-with@m3.ctv-net.ne.jp

※個人情報保護法に基づき申込みいただいた際の個人情報は、当該目的のためのみに使用いたします。

ご存知ですか？ 「ピアサポート」(相談ボランティア)活動

「四日市市障害者自立生活支援センターかがやき」では、障害のある方や、家族に対して社会資源を活用するための情報提供、社会生活力を高めるためのアドバイス日常生活上の困りごとにに対する相談支援などを実行しています。

●利用案内

★予約受付窓口 市社協 四日市市障害者

自由生活支援センターかがやき

電話 059-3354-8450
ファックス 059-3354-8426

Eメール kagayaki@m3.ctv-net.ne.jp

★相談費用 無料

※利用の際には、事前に予約をお願いいたします。
※利用の際には、事前に予約をお願いいたします。



思い思いの色が添えられます

最初、地区社会福祉協議会の呼びかけにより、地域の女性で構成される「茜会」が中心で始まりました。しかし、自治会が主となつていろいろな団体などが協力する方が、幅広く声をかけることができるのでは、と今では自治会を中心に寿会、茜会、民生委員児童委員が一緒に会を運営し、地域のたくさん的人が参加しています。

子どもから高齢者まで楽しく憩える場を目指して隔月で開催されています。内容は、スタッフの方々が意見を出し合って、参加する皆さんが楽しみながら季節を感じたり、指先や頭を使うようにと工夫されてい

「ぬり絵なんて久しぶり」「この前、孫とぬり絵をしたわ」「色使いで雰囲気変わるわね」

笑顔集まる

地域の福祉活動紹介コーナー〈62〉

～河原田地区 南河原田町 いきいきサロンあすなろ会～

兼ねて開催したときにはたくさんの参加がありました。次は保育園などの小さな子どもたちとのふれあいもいいかなと考えています」とのことでした。「たくさん地域の人に参加していただいて、たくさんの笑顔がもつと見られたら…」そんな想いが伝わってきました。

このような地域の笑顔があふれるサロンが四日市市に広がってほしいと期待しています。

と、「現在、毎回の参加者は25人ほどですが、地区の世帯数の割には参加が少ないよう思います。引き続き、人が集まるにはどうしたらいいのか考えていきたいですね。夏休みに学童保育の子どもたちを招き、昼食も

ます。取材に伺った日は、今、話題の大人のぬり絵でした。参加されていける方からは「頭の運動になるし、皆さんに会えるし、いろいろなことを学べるので楽しいの」「久しぶりのぬり絵で、昔を思い出すわ」「お友達と声を掛け合って参加してるので」と、毎回の内容やお友達と一緒に参加することを楽しんでいるようでした。



ステキな絵が心を和めます

『よつかいち福祉の店』即売会

——ご利用ありがとうございました——

八郷ふれあい祭
10月31日(水)～11月5日
東邦ガス(株)四日市営業部
(リベナス四日市)
第47回ガス展
11月4日(日)
県地区ふれあい文化祭
神前地区文化祭

『よつかいち福祉の店』では、地域のみなさまのご協力により、即売会を開催いたしました。多くの市民の方にご協力いただき、ありがとうございました。

大矢知地区文化祭
11月11日(日) 水沢地区文化祭
11月25日(日) 桜地区連合文化祭
12月13日(木)・14日(金) 北伊勢上野信用金庫
本店・富田支店・日永支店
松本支店・住吉支店
平田町出張所
12月17日(月)・18日(火) 北伊勢上野信用金庫
鈴鹿支店

ご協力いただきました地域のみなさま、北伊勢上野信用金庫様、ありがとうございました。

心あたたまるご寄付
ありがとうございました

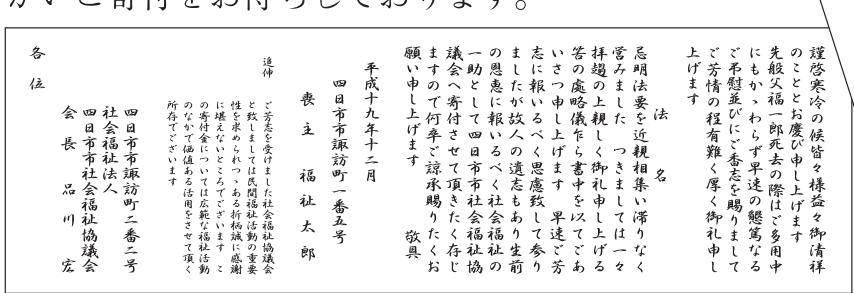
四日市市社会福祉協議会事業に、みなさまからのご寄付、
ご寄贈をいただきました。ここに厚くお礼申し上げます。
(平成19年10月3日～平成19年12月6日)

- 小林 卓夫様 ○ 水野 英雄様 ○ 平野 さと子様
 - アサヒグローバル株式会社 代表取締役 久保川 誠士様
 - 岩本歌謡教室 代表 岩本 英司様
 - カラオケ(フルツ) 中村 清香様
 - 川島地区社会福祉協議会 会長 谷口 美千生様
 - 喫茶メロディ 橋本 健二様 ○ 泗水作陶会様
 - 社団法人三重県宅地建物取引業協会
四日市支部・青年クラブ会長 土性 正光様
 - 第十回サンカップチャリティゴルフコンペ実行委員会様
 - 三重YMC A様
 - 四日市看護医療大学 第1期生1年生代表
学友会・大学祭実行委員会様
 - 四日市市消防職員 緬引きクラブ様

《香典返しの一部を社会福祉事業に》

「香典返し」や「お祝い返し」などの一部を
ご寄付いただければ、社会福祉事業に活用させ
ていただきます。

四日市市社会福祉協議会では、みなさまの温かいご寄付をお待ちしております。



ご寄付いただきましたら、あいさつ状（上記参照）を作成し、発送させていただきます。